

横浜市金沢区における区民文化センター基本構想

答 申

令和5年1月

横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会

## はじめに

金沢区は市域の南に位置し、森、川、海といった自然環境に恵まれており、また、鎌倉文化圏の特色を残した歴史文化の息づく土地柄です。さらに戦後の高度経済成長期以降は、首都圏の海に近い温暖なベッドタウンとして住宅市街地開発が進展し、急激な人口増加と土地の改変を経験し、多彩な地域が並び立ち、成り立ってきたところが金沢区の特徴といえます。

現在は、様々な分野の区民活動が活発に行われている状況であり、公会堂や地区センターなど区民活動に利用できる施設はいくつかあるものの、芸術・文化活動の拠点となる施設はこれまで整備されていませんでした。

横浜市では、区民が身近に文化芸術に接し、幅広い分野の文化・芸術活動を行うことができるよう、金沢区における区民文化センターの整備に向けた検討が始まり、基本構想の検討にあたって、市長の附属機関として「横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会」が設置されました。重視する視点や望ましい機能、運営の方向性などのめざす姿について、また施設機能などについて、本委員会で議論をまいりました。

ここにその結果を答申としてまとめました。「歴史と文化の息づく、金沢区らしさ・魅力発信」「身近な文化・芸術の創造」「多様な人々・多彩な分野の文化・芸術活動」「あらたな文化・芸術活動のきっかけづくり」「街に連なる・街に開かれた文化・芸術活動の拠点」を重視する視点に掲げています。これらが基本構想に最大限生かされ、「金沢区らしい、まちに開かれた、文化・芸術の創造・発信」が実現できるよう期待します。

令和5年1月

横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会 委員長 鈴木 伸治

# 目次

はじめに	1
目次	2
<b>第1章 区民文化センター整備の検討にあたって前提となる事項</b>	<b>3</b>
1 横浜市の区民文化センターの概要	
2 金沢区の概要と特性	
3 金沢区内施設・近隣施設の利用状況	
4 金沢区における区民文化センター整備の考え方と候補地の概要	
<b>第2章 金沢区における区民文化センターのめざす姿について</b>	<b>20</b>
1 コンセプト（めざす姿）	
2 重視する視点	
3 望ましい機能	
4 事業（施設）運営の方向性	
<b>第3章 金沢区における区民文化センターの施設機能・構成について</b>	<b>26</b>
1 施設全体の考え方	
2 各諸室の考え方	
<b>参考資料</b>	<b>33</b>
・横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会条例	
・横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会運営要綱	
・横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会委員名簿	
・横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会検討経緯	
・市民意見募集の結果概要	

# 第1章 区民文化センター整備の検討にあたって前提となる事項

## 【背景】

昭和50年代以降の市民の文化的欲求の高まりに応えるとともに、各区の個性ある文化形成に資するために、横浜市に区民文化センター構想が生まれました。

平成に入ってから、旭区民文化センターの開館を皮切りに、順次、再開発等のまちづくりの機会をとらえながら、各区の地域特性にあわせた市民の身近な文化活動拠点として、整備されてきました。

第1号の区民文化センター開館から30年以上が経過し、この間に、区民文化センターに期待される役割も変わってきました。これからの区民文化センターには、従来の役割に加え、区全域での文化活動に関する支援機能や、ネットワーク形成を牽引する機能を担うことも求められています。

## 【金沢区の状況】

金沢区においては、以前から様々な文化芸術活動が大変活発に行われてきており、今後も、継続発展していくことが望まれています。

一方で、現状の区内の施設では、発展を支える十分な役割を果たすことができていない状況が続いており、長年にわたり区民文化センター整備の強い要望がありました。

横浜市としても、「市民の文化芸術活動を支援し、心豊かな市民生活の実現を目指す」という市の文化芸術創造都市施策の推進の点から、金沢区に整備することについて、これまで、まちづくり等の機会に合わせて検討してきましたが、実現に至りませんでした。

## 【整備検討に至った経緯】

金沢区の区心部にあり、横浜市の南部の拠点として重要な役割を担う金沢八景駅周辺のまちづくりが進む中で生じた市有地は、区民の長年の要望であった区民文化センターとして有効活用が可能な整備候補地となり得る土地でした。

また、平成31年に建て替えられた金沢公会堂は、その講堂が区民文化センターの大ホールの役割を兼ねられる高い音響効果を備えた施設となっています。

このような状況のもと、横浜市公共建築物マネジメントの考え方や、金沢公会堂をはじめとした区内施設の現状を踏まえつつ、規模や整備手法を柔軟に選択することで従来の区民文化センターの仕様にとらわれない、金沢区の実情に沿った区民文化センターの整備に向けた本格的な検討が始まりました。

# 1 横浜市の区民文化センターの概要

## (1) 区民文化センターについて

区民文化センターは、地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するために、横浜市区民文化センター条例に基づき設置される「地域文化芸術活動の拠点」です。

区民文化センターは、上記目的の達成のため、以下の事業を行っています。

- ① 文化活動のための施設の提供に関すること。
- ② 文化活動に関する情報の提供に関すること。
- ③ 文化活動に関する事業の相談に関すること。
- ④ 文化事業の企画及び実施に関すること。
- ⑤ その他センターの設置の目的を達成するために必要な事業。

### 参考：区民文化センター、公会堂、地区センターの違い

	区民文化センター	公会堂	地区センター
目的や事業内容	<p>地域文化芸術活動の拠点 (地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するために設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貸館に加え、鑑賞や創作、体験等の自主事業、アウトリーチを実施。</li> <li>・ 文化芸術の普及・啓発を担う。専門人材が常駐し文化活動への相談にも対応。</li> </ul>	<p>多目的な集会施設 (市民の集会、その他各種行事のために設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貸館としての施設提供。</li> </ul> <p>※金沢公会堂の講堂は、可動式の音響反射板を取り入れ、舞台は従来よりも広く整備されているなど、質の高い音楽等の発表の場として十分な機能を有する。</p>	<p>地域住民の誰もが気軽に利用できる施設 (地域住民が、自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、及びスポーツ、レクリエーション、クラブ活動等を通じて相互の交流を深めることのできる場として設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民の自主的な活動と相互の交流の場の提供。</li> <li>・ 地域住民の福祉の向上を図るための自主事業の実施。</li> </ul>
施設内容	主ホール(300席程度)、楽屋、ギャラリー、リハーサル室、練習室、会議室、情報コーナー等	講堂(600席標準)、控室、会議室、和室、多目的室、リハーサル室等	大・中・小会議室、和室、料理室、余暇室、体育館、娯楽コーナー、プレイルーム等

区民文化センター、公会堂、地区センターは、基本的に指定管理者制度により管理運営されています。

(2) 横浜市の区民文化センター整備の方針（横浜市中期計画 2022～2025）

<p>政策 30 市民に身近な文化芸術創造都市の推進</p> <p>主な施策 4 市民の文化芸術活動への支援と環境整備</p> <p>鑑賞、創作、体験、発表の機会の充実を図り、地域の活性化につながる文化芸術活動を支援します。</p> <p>また、地域文化芸術活動の拠点となる<u>区民文化センターは、未整備区を対象に、再開発等まちづくりの機会に合わせて、区内公共施設の状況を踏まえ必要な機能の検討・整備を進めます。</u></p>
---

※18区の区民文化センターの整備状況

整備済(11区):青葉、緑、鶴見、旭、神奈川、泉、港南、戸塚、磯子、栄、瀬谷

整備中(2区):港北、都筑

未整備(5区):**金沢**、保土ヶ谷、西、中、南

(3) 区民文化センターの標準的な機能（各区の地域特性に応じて異なる）

機能	規模・用途
ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 300 席程度</li> <li>・ コンサートや演劇上演など</li> </ul>
音楽ルーム（リハーサル室）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 100 m<sup>2</sup>程度</li> <li>・ 小編成の音楽、ダンス等の練習、発表など</li> </ul>
練習室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 室、25 m<sup>2</sup>／室程度</li> <li>・ 少人数の音楽・ダンスの練習など</li> </ul>
ギャラリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 160 m<sup>2</sup>程度</li> <li>・ 美術作品の展示（100 点程度）が可能なスペース</li> </ul>
会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 室程度（28 m<sup>2</sup>／室程度）</li> <li>・ 創作ワークショップ、アート講座等のためのスペース</li> </ul>
情報コーナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パンフレット等情報提供のスペース</li> </ul>
その他	事務室、楽器倉庫、一般倉庫、控室 ほか

※再開発ビル等の床の一部の取得でなく、文化施設単独で建物を整備する場合、文化施設としての床だけでなく、駐車場・駐輪場、階段室・エレベーター、各機械室、トイレ、玄関ホールなど建物として必要なものの床も併せて整備する必要があります。







## ■金沢区心部のまちづくり

・「金沢区心部まちづくり構想※（令和2年12月策定）」では、金沢区心部（金沢文庫駅～金沢区総合庁舎周辺～金沢八景駅）のエリアでまちづくりを進めるための3つの方策を設定しました。この3つの方策に基づいてまちづくりを進めることにより区心部の魅力を向上させ、区民の生活満足度を高めるためとともに、人々の交流を促進させます。また、そうした取組による効果を区心部から区全体に波及させていくことを目指しています。

※ 金沢区心部において、将来的に大規模な土地利用転換が行われようとする際にも、事業者・地権者等との連携により、金沢区心部のまちづくりについて具体的な検討が行えるよう策定しました。

### 金沢区心部におけるまちづくり方策

#### 1 地域資源を生かしたまちづくり・地域の魅力発信

- (1) 地域資源を生かした活動の創出
- (2) 自然・歴史などの地域資源を生かした魅力的な空間の創出
- (3) 地域の魅力の情報発信による金沢区のイメージ向上

#### 2 暮らし・滞在を豊かにする機能やサービスの誘導

- (1) ライフステージの変化に対応できる多様な住まいづくり
- (2) 多様な働き方を実現できる場の創出
- (3) 日常生活を支えつつ、まちを楽しむことができる機能の誘導

#### 3 まちの基盤の段階的な改善

- (1) 区心部のアクセス性向上に資する交通インフラの強化
- (2) 金沢区の玄関口である金沢文庫駅と金沢八景駅の顔づくり
- (3) 安心安全に暮らせるまちの基盤の改善



#### (一部抜粋)

金沢区の玄関口として、区民にとって利用しやすく愛着をもてる駅前空間を事業者等と協働しながら形成します。

#### \* 金沢八景駅：

区心部、研究及び教育の拠点となる2つの大学、区民や来街者の憩いの場である野島公園・海の公園等への玄関口

\* 買物や飲食のできる利便性の高い駅前空間及び駅前周辺の整備

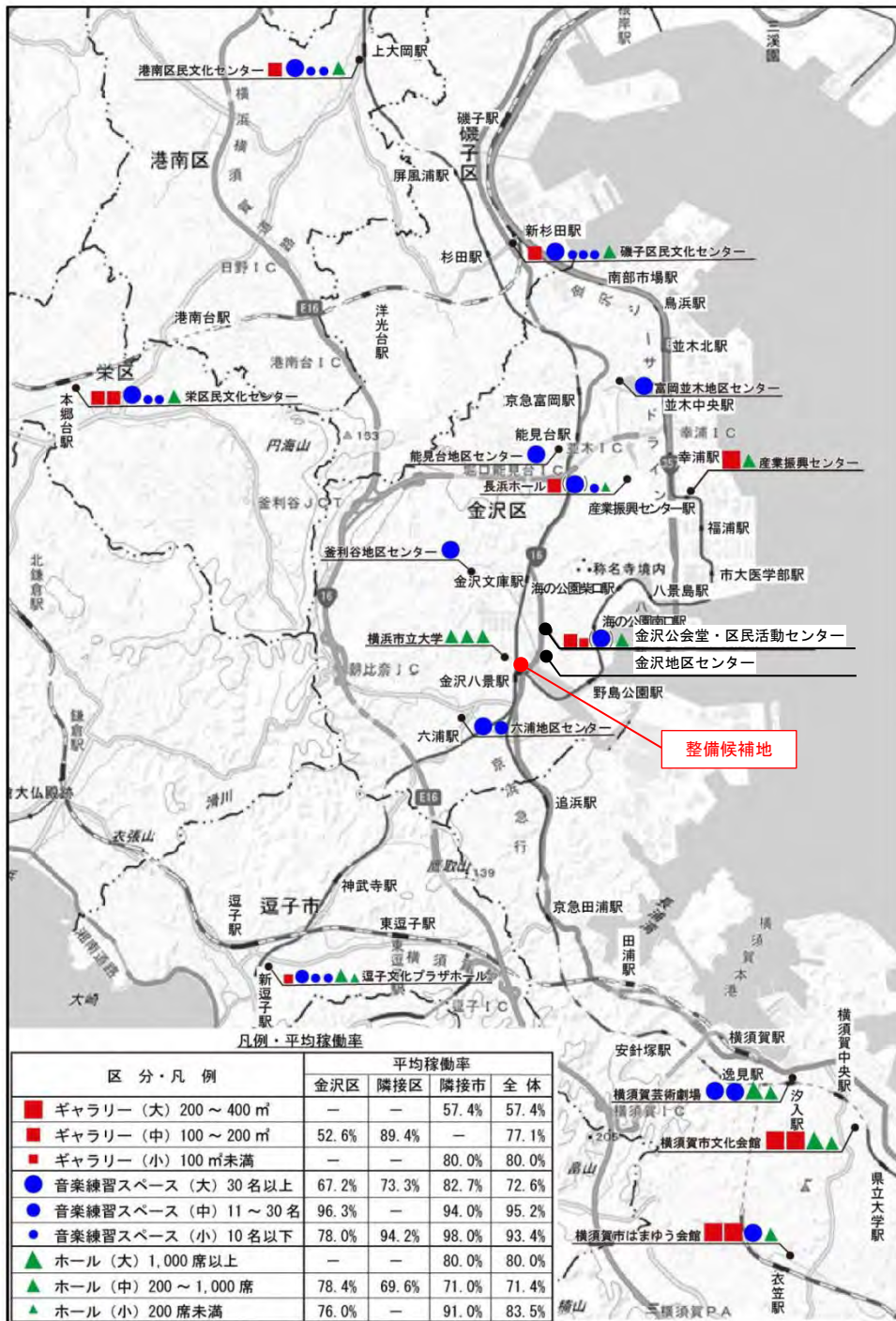
\* 歴史的・文化的な要素を踏まえた、展示・ギャラリースペース、人が集える空間の形成や演出の誘導。金沢八景駅東口駅前においては、「建築物等のデザインガイドライン」を尊重した整備

出典：金沢区心部まちづくり構想

### 3 金沢区内施設・近隣施設の利用状況

- ・金沢区は地区センター、公会堂、区民活動センター、隣接区は区民文化センター、隣接市は市営施設を対象とした利用状況を整理すると下図のとおりです。（令和元年度横浜市調査より）
- ・ギャラリーは、市内には 100～200 ㎡の中規模の施設しかありませんが、中小規模のギャラリーの方が全体の平均稼働率は高くなっています。また、音楽練習スペースについては、10 名以下の小規模、11～30 名の中規模の方が大規模よりも平均稼働率が高くなっています。

文化活動に利用されている施設の利用状況



※金沢区は地区センター、公会堂、区民活動センター、隣接区は区民文化センター、隣接市は市営施設を対象  
 ※図中の（●）は、ギャラリーとして示したもののうち、音楽室として転用可能なもの  
 ※平均稼働率は、稼働率が不明な区民活動センター、横浜国立大学、産業振興センターを除いて算出

出典：令和元年度横浜市調査

文化活動に利用されている施設の概要

所在地		金沢区内										隣接区等				逗子市		横須賀市		
名称		金沢公会堂	金沢区民活動センター	長浜ホール	金沢地区センター	釜利谷地区センター	能見台地区センター	富岡並木地区センター	六浦地区センター	横浜市金沢産業振興センター	横浜市立大学金沢八景キャンパス	港南区民文化センター(ひまわりの郷)	磯子区民文化センター(杉田劇場)	栄区民文化センター(リリスホール)	神奈川県民文化センター(かなつくホール)	逗子文化プラザホール	横須賀市文化会館	横須賀市はまゆう会館	横須賀芸術劇場	
最寄駅	駅名	金沢文庫 金沢八景	金沢文庫 金沢八景	能見台 幸浦	金沢八景	金沢文庫	能見台	京急富岡 並木中央	六浦	産業振興 センター	金沢八景	上大岡	新杉田	本郷台	東神奈川	新逗子	横須賀中央	衣笠	汐入	
	徒歩時間	12分	12分	15分	5分	14分	5分	10分	5分	1分	6分	5分	3分	3分	1分	2分	10分	3分	1分	
開設時期		H31.3	H31.2	H9.5	S55.5	H4.2	H13.9	H7.3	H10.5	S58.6	H28 他	H9.3	H16.9	H10.2	H16.7	H17.6	H40.5	S58.10	H3.9	
敷地面積(㎡)		3,326		3,476	11,180	1,977	2,248	2,475	2,958	42,000	103,512	12,010	12,100				10,193	2,569		
延床面積(㎡)		1,267		984	1,975	1,771	1,803	1,776	2,046	8,594		2,834	3,000	2,977	2,950	4,127	9,153	4,588	23,339	
利用申込(予約)方法		窓口 電話(翌日から)	窓口 電話	電話(音声) インターネット	窓口 電話 インターネット	窓口 電話 インターネット	窓口 電話 インターネット	窓口 インターネット	窓口 インターネット	窓口 インターネット 電話(利用 当日のみ)	FAX	電話(音声) インターネット	電話(音声) インターネット	電話(音声) インターネット	電話(音声) インターネット	窓口 インターネット	窓口 インターネット	窓口 インターネット	窓口 電話(翌日 から)	
文化活動機能の整備状況	ホール(席数)	▲ 596席		▲ 104席						▲ 256席	▲ 450席	▲ 381席	▲ 310席	▲ 300席	▲ 300席	▲ 558席	▲ 1,098席	▲ 516席	▲ 1,806席	
											▲ 300席					▲ 160席	▲ 250席 ※4		▲ 574席	
											▲ 210席									
	多目的室(面積)	● 108㎡		● 100㎡			● 159㎡ ※5	● 133㎡		235㎡	50名		● 100㎡				270㎡※4	215㎡		
	備考(防音、ピアノ等)	ピアノ 電子ピアノ スポットライト		ピアノ			ピアノ 防音	ピアノ		ピアノ		ピアノ	ピアノ スポットライト	ピアノ	ピアノ	ピアノ スポットライト	ピアノ スポットライト	ピアノ スポットライト	ピアノ スポットライト	ピアノ スポットライト
	音楽室(面積)			● 40㎡						● 40㎡		● ☆43㎡ ● ★24㎡ ● ★17㎡	● 21㎡ ● ☆17㎡ ● 14㎡	● ☆74㎡ ● ☆26㎡ ● 24㎡	● ☆68㎡ ● ☆21㎡ ● ★21㎡	● ☆34㎡ ● 32㎡ ● 25㎡		● 109㎡	● ☆300㎡ ● ☆200㎡	
	備考(防音、ピアノ等)			ピアノ						ピアノ		☆ピアノ ★電子ピアノ	☆ピアノ	☆ピアノ	☆ピアノ	☆ピアノ	☆ピアノ		ピアノ	☆ピアノ
	ギャラリー(展示可能面積 W×H 単位:m)	■ ※1	■ 22.5×3.5	■ ※1 19.4×2.6	※2						■ 273㎡	■ 69.0×3.5	■ 83.5×2.8	■ ※5 94.1×3.0	■ 60.8×3.0	■ 72㎡	■ 152.2×2.5	■ ※1 95.0×3.1		
	備考(展示ワイヤ、スポットライト等)		ワイヤフック									ピクチャーレール	ピクチャーレール スポットライト	可動パネル スポットライト	ワイヤ スポットライト	可動パネル	可動パネル ピクチャーレール スポットライト	可動パネル ピクチャーレール スポットライト		
	大会議室(31名以上(定員))	50名			90名	● 48名		36名※4	● 50名	135名							60名	60名		
					54名					36名							54名	30名		
	備考(防音、ピアノ等)					ピアノ				ピアノ										
	会議室(30名以下(定員))	30名	12名※4	20名	24名	24名	24名	18名※4	20名	30名	18名	12名※4	18名※4				25名			
		20名	10名※4		20名	18名	16名		20名	30名	18名	12名※4	15名※4				12名			
						18名				24名		10名								
備考(防音、ピアノ等)									20名											
和室(定員)	10名			24名	24名※5	24名※5	24名※5	20名	30名							20名				
備考(水屋等)	水屋			水屋・ガス台	水屋	水屋	水屋	水屋	水屋											
その他				※3		※3														

- ※1 多目的室をギャラリーとして使用した場合
- ※2 ロビーの壁面を無料貸し出し
- ※3 体育館をギャラリーとして転用実績あり
- ※4 連結使用可能
- ※5 分割利用可(ただし、和室の水屋利用は一方のみ)

## 4 金沢区における区民文化センター整備の考え方と候補地の概要

### (1) 金沢区における区民文化センター整備の基本的な考え方

- ・金沢区における区民文化センター整備にあたっては、横浜市中期計画（2022～2025）における区民文化センター整備に関する方針や「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」を踏まえる必要があります。
- ・また、文化面から見た金沢区の地域特性も踏まえ、金沢区における区民文化センター整備は、金沢区心部（金沢文庫駅～金沢区総合庁舎周辺～金沢八景駅のエリア）で、金沢区内の交通の拠点の一つである金沢八景駅前から徒歩圏にある整備候補地での整備を検討します。
- ・区民ニーズを踏まえ、区民に必要なとされている機能を中心に整備を検討します。また同じ金沢区心部にある金沢公会堂等と場所や機能について連携することで、金沢区における文化・芸術活動のより一層の充実を図ります。

**場所の補完**…金沢区においては、文化芸術の鑑賞や活動も可能な場として金沢区心部に金沢公会堂があります。同じ区心部に、金沢区内の交通の拠点の一つである金沢八景駅の徒歩圏に文化・芸術活動の場である区民文化センターの整備を検討します。

**機能の補完**…区民のニーズを踏まえ、区内に不足している機能を中心に整備を検討します。

### 区民文化センターの標準的な機能との比較

	区民文化センター 標準仕様	金沢区における 区民文化センター	金沢公会堂
ホール	300 席程度	公会堂が補完	603 席
音楽ルーム・ リハーサル室	100 m <sup>2</sup> 程度	必要な機能 を検討	—
多目的室	—		約 108 m <sup>2</sup>
練習室（防音）	3 室程度 (25 m <sup>2</sup> /室程度)		1 室（リハーサル室） (約 24 m <sup>2</sup> )
ギャラリー	160 m <sup>2</sup> 程度 (可動壁)		—
会議室	2 室程度 (28 m <sup>2</sup> /室程度)		2 室 (約 50・80 m <sup>2</sup> )
その他	情報コーナー等		和室 1 室（10 畳）

《参考》

横浜市中期計画（2022～2025）

政策 30 市民に身近な文化芸術創造都市の推進

主な施策 4 市民の文化芸術活動への支援と環境整備

鑑賞、創作、体験、発表の機会の充実を図り、地域の活性化につながる文化芸術活動を支援します。

また、地域文化芸術活動の拠点となる区民文化センターは、未整備区を対象に、再開発等まちづくりの機会に合わせて、区内公共施設の状況を踏まえ必要な機能の検討・整備を進めます。

横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン（令和4年6月）

IV. 将来アクション

資産経営アクション

1. 地域特性に応じたファシリティマネジメントの推進（抜粋）

土地・建物等の保有資産を経営資源として総合的にとらえるファシリティマネジメントを、本市の特性（都心部と郊外部を併せ持つ立地、住民・企業の地域活動の多様性等）を踏まえつつ、市民の理解を得ながら全庁的に推進します。

② 公共施設が提供する機能・サービスの持続的な維持・向上（公共施設の適正化）（抜粋）

〔施設規模の効率化〕

規模効率化の推進 公共建築物の配置や床面積など規模・数量に関する施設の基準を整理するとともに、再整備等の機会を捉え、利用状況、他施設の配置・劣化状況を踏まえて、機能統合などの再編整備を進め、施設規模の効率化を図ります。  
併せて、民間ノウハウ・資金の導入をはじめとした公民連携の手法も幅広く検討します。

規模効率化の目標 本市が保有する公共建築物の施設総量（総床面積）について、適正な規模への効率化に向けた将来の数値目標を設定し、取組を進めます。

③ ファシリティマネジメントの推進に向けた仕組みの構築（抜粋）

公共建築物の再編整備にあたっては、想定されるエリアの関係施設・土地を抽出・調査し、効率的な施設の組合せや整備時期を予め整理・検討するなどにより、計画的に進めます。

4. 公共建築物の規模効率化目標と工程（抜粋）

公共建築物の規模効率化は、以下のとおり目標と工程を定め、全庁的に取り組みます。

＜公共建築物の規模効率化目標＞

一般会計で整備・運営する本市保有の公共建築物の施設総量（＝総床面積）について、

2065年度：基準時点から少なくとも1割を縮減

2040年度：基準時点以下に縮減（現状より増やさない）（基準時点：2021年度末）

## (2) 整備候補地の概要

### 経緯

- ・区民文化センターの整備については、令和2年9月11日、金沢区内14連合町内会、金沢区選出県市議会議員及び特定非営利活動法人横浜金沢文化協会の連名で、区民文化センター整備の早期実現について要望書が出されています。
- ・また、市では令和2年度から3年度にかけて、区民文化センター整備に向けた調査検討を進めてきました。

### 整備候補地の概要

- ・整備候補地は、金沢八景駅東口地区土地区画整理事業区域内2街区（金沢区瀬戸5002-8、5002-9）にある約800㎡の市有地としています。
- ・金沢八景駅からは徒歩2～3分の立地で、敷地の三面が道路に面しています。



(左が北・右が南)



(左が東・右が西)

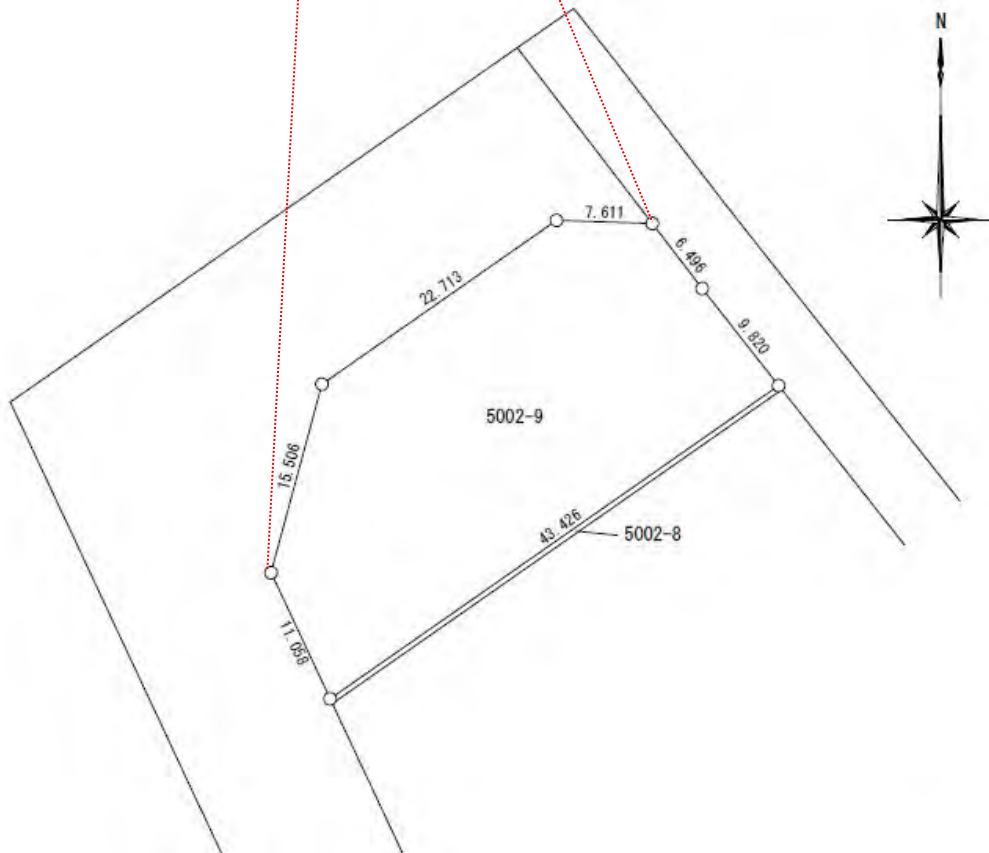
整備候補地（令和4年12月現在）



整備候補地の周辺地図



位置図(拡大)



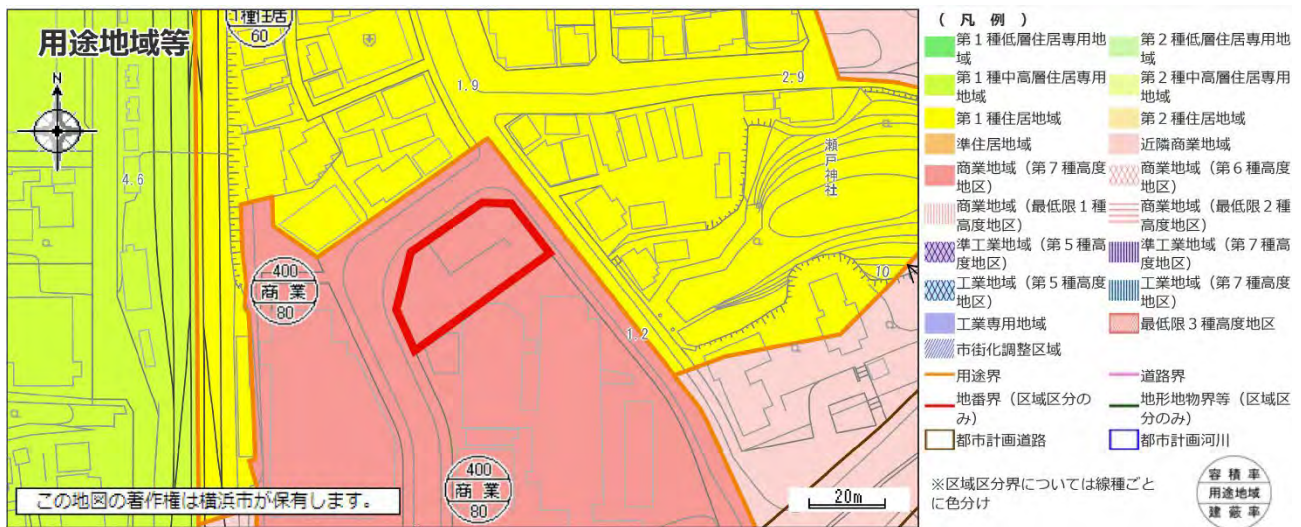
敷地図



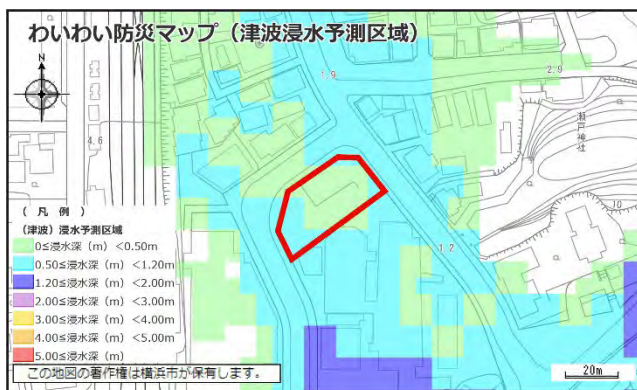
参考：都市計画による制限等

計画地	金沢区瀬戸 5002-8、5002-9
敷地面積	810.18 m <sup>2</sup> (5002-8 : 17.97 m <sup>2</sup> 、5002-9 : 792.21 m <sup>2</sup> )
用途地域	商業地域
防火指定	防火地域
高度地区	第7種高度地区 (最高限 31m)
日影規制	4 m、4 時間、2.5 時間 ※整備候補地は対象地域外であるが、隣接が対象地域である第1種住居に日影が及ぶ (高さが10mを超える建築物) ため、規制値について検討が必要
建ぺい率	90% (法定建ぺい率 80% + 角地緩和 10%)
容積率	400% (法定容積率 400% < 前面道路による容積率 780% (13m × 60%))
その他 地域地区等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化区域</li> <li>金沢八景駅東口地区地区計画</li> <li>駐車場条例の附置義務区域 (横浜市駐車場条例)</li> <li>横浜市駐車場の附置等に関する条例</li> <li>建物等のデザインガイドライン</li> <li>※金沢八景駅東口地区まちづくりガイドラインを継承</li> </ul>
前面道路	建築基準法第42条第1項第1号道路及び第2号道路 ※最大幅員 13m

用途地域図



津波浸水予測区域図

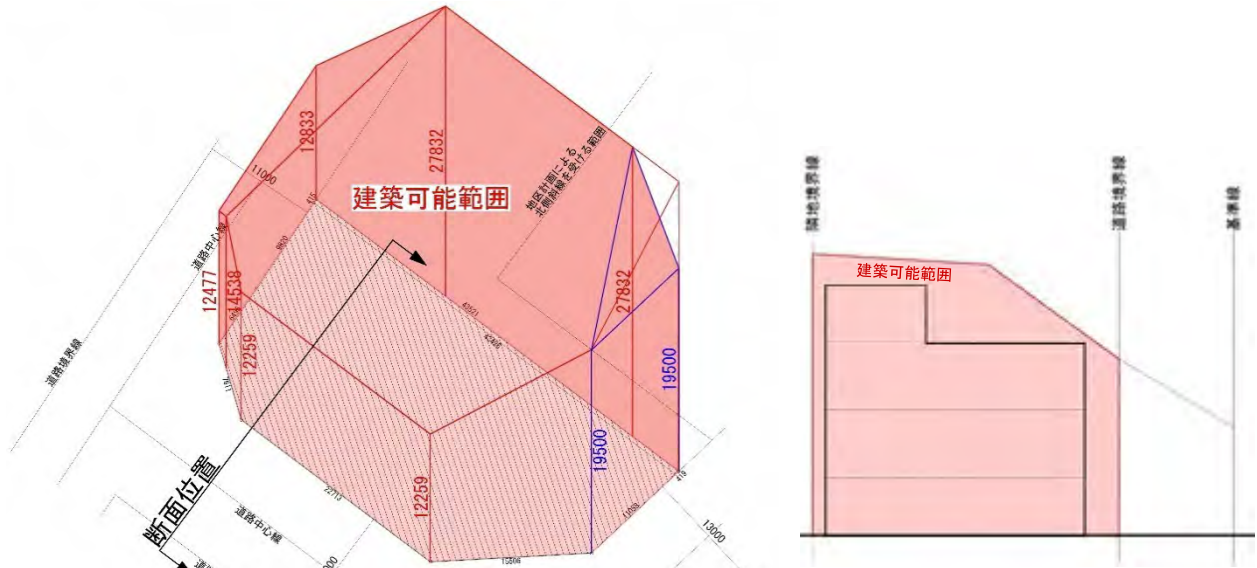


高潮浸水想定区域図



### (3) 建設可能な容積イメージ

- ・建物高さについては、道路斜線及び北側斜線、日影規制がかかってきます。敷地を含めた南側（駅側）は商業地域ですが、道路を挟んだ北側は住居地域に隣接しているため高さの規制が厳しくなっています。
- ・最も厳しいのは北側斜線による制限で、敷地北隅では12.2m以下となり、建物をセットバック（後退）した計画とすることで、3階建て程度が可能となります。また、隣地側（南東側）では一部4階建て程度も可能となります。



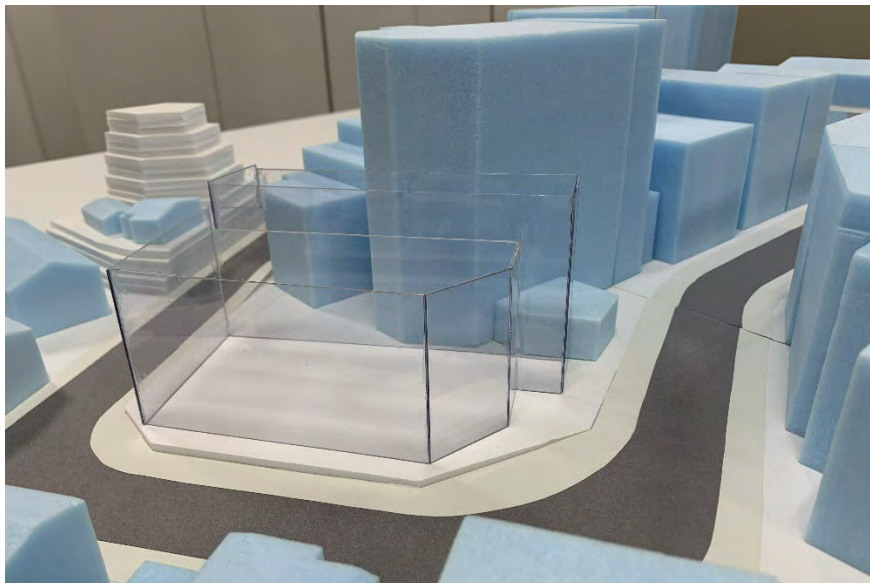
南-北断面イメージ図

<凡例>

- 北側斜線 建築可能範囲立体イメージ図
- 道路斜線



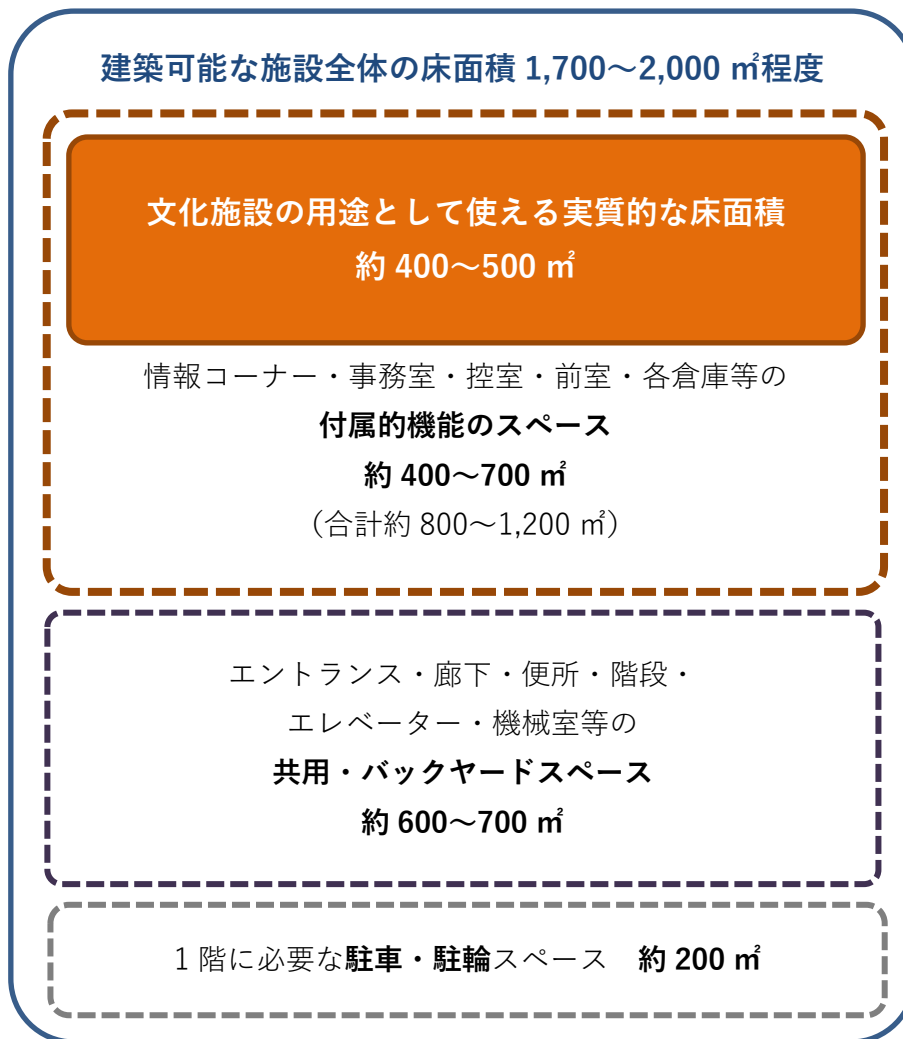
建築可能範囲のボリュームイメージ



ボリューム検討（模型）

(4) 文化施設の用途として使える床面積イメージについて

- ・建築可能なボリュームの検討により、施設全体の床面積は1,700～2,000 m<sup>2</sup>程度となりますが、その内、1階に法令上必要な駐車・駐輪スペースの確保、施設内のエントランス・廊下・便所・階段・エレベーター・機械室等の共用・バックヤードスペース、情報コーナー・事務室・控室・前室・各倉庫等の付属的機能のスペースの床面積を考慮すると、文化施設の用途として使える実質的な床面積は約400～500 m<sup>2</sup>程度となることが想定されます。
- ・駅前の立地であることから、公共交通機関を利用したアクセスを想定し、駐車・駐輪等のスペースは必要最小限の設置台数での計画とします。



床面積のイメージ

(参考) 法令上最低限必要な駐車場・駐輪場の附置義務<sup>\*</sup>台数について

- ・上記の床面積イメージから法令上最低限必要な設置台数を算定すれば下記のとおりです。

駐車場	3～5台 (内、車いす用駐車場1台、荷捌き用駐車場1台)
自動二輪車駐車場	1台
自転車駐車場	40～50台程度

<sup>\*</sup>横浜市駐車場条例 (附置義務駐車場)

## (5) デザインガイドラインについて

金沢八景駅東口周辺には、デザインガイドラインがあり、区民文化センター整備についてもそれに従って設計することが求められます。

- ・金沢八景駅東口周辺は、昭和 61 年より 30 年近くにわたって土地区画整理事業の実施など、まちづくりを進めてきました。
- ・金沢八景にふさわしいまちづくりを進めるため、地区計画と「ガイドライン」に基づいて、道路や駅舎などの公共公益施設や民間建物について、用途、高さ、形態、デザイン（意匠）、広告物など、秩序の中に個性ある魅力的なまちづくりを進めました。
- ・まちなみのテーマは「海辺の下町・和モダン」とし、金沢八景の歴史性を感じさせる「和」と海辺の街らしさを感じさせる明るさを融合したデザインとしました。また、区画整理前の金沢八景のもつヒューマンスケールなまちなみを原風景とすべく、ファサード（道路側の外観）、看板位置などを画一的に統一するのではなく、ゆるやかな統一感のある街なみを目指すものとなりました。
- ・「ガイドライン」は金沢八景まちづくり協議会が運営等をしてきましたが、平成 31 年に同協議会が解散したため、現在では「金沢八景まちづくり委員会」がその取組を継承して運営しています。



金沢八景駅東口・西口の現在の様子（令和 4 年現在）

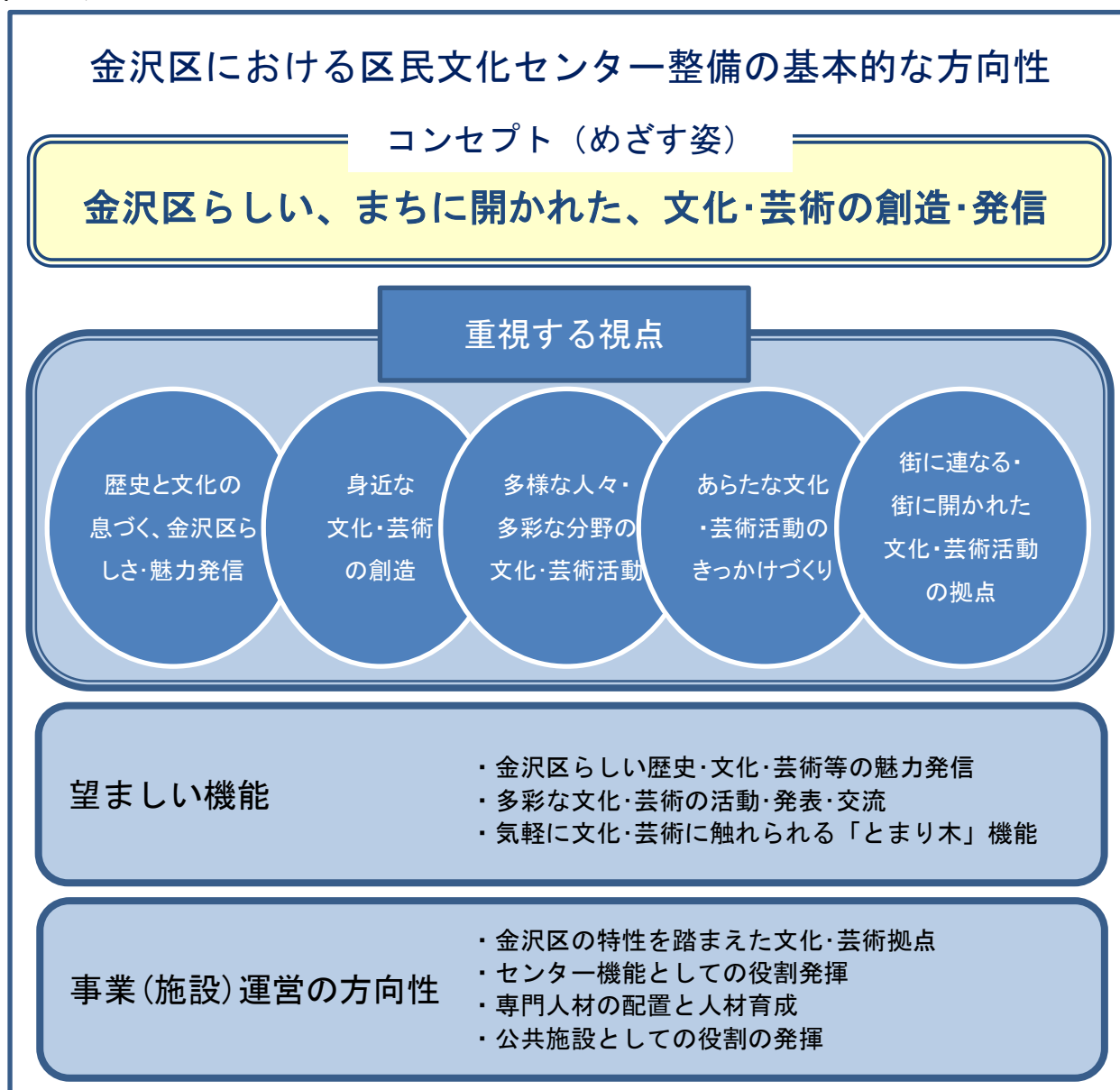
## 第2章 金沢区における区民文化センターのめざす姿について

### 1 コンセプト（めざす姿）

金沢区における区民文化センターがどのような施設となることを目指していくか、その将来像をコンセプト（めざす姿）としてまとめました。このコンセプト（めざす姿）を実現するため、「重視する視点」、「望ましい機能」、「事業（施設）運営の方向性」を設定しました。

### 金沢区らしい、まちに開かれた、文化・芸術の創造・発信

イメージ



## 2 重視する視点

金沢区の特長、整備候補地と周辺施設との状況、区民文化センターと他の区民等利用施設の役割、区民の文化・芸術活動の取組状況などを鑑み、様々な観点から「重視する視点」としては、次のようにまとめました。

この視点に沿って、区民文化センター整備に向けた基本構想の策定や設計などが進められます。

### ☆〔視点1〕歴史と文化の息づく、金沢区らしさ・魅力発信

〔視点の背景〕

- ・ 六浦・金沢のエリアは、鎌倉時代には幕府の外湊（六浦津）<sup>そとみなと むつらのつ</sup>として開かれ、鎌倉へ続く朝夷奈切通しは、やぐら群が残るなど往時の姿を比較的良くとどめており、人の営みと自然が一体となった景観は、都市開発の進んだ横浜において大変希少です。金沢北条氏の残した称名寺や金沢文庫と併せて、区内に残された歴史的・文化的資産を巡る人が絶えないエリアです。また、称名寺・金沢文庫所蔵の文物を中心として、横浜市内では金沢区に最も多くの文化財があります。
- ・ 金沢～富岡の旧海岸沿いのエリアには、都心近郊に位置する風光明媚な海浜風景を目当てに、明治期には都心部で活躍する政治家や実業家の別邸・別荘がいくつも建てられ、周辺には料亭なども並びました。旧伊藤博文金沢別邸を残す野島公園や川合玉堂別邸庭園など、形を変えつつ、いくつかは今もその姿が残され、多くの区内外の人々が親しんでいます。また、入海部や海岸の埋め立てによりかつての海岸線は形を変えつつも、平潟湾や海の公園などの水辺空間は大きな魅力の一つとなっています。
- ・ 金沢・釜利谷のエリアは、丘陵地に豊かな緑地を抱え、金沢自然公園などと併せて、区内外の多くの人々が自然的資産に親しんでいます。また、金沢八景駅西口には、権現山・御伊勢山を後背に、江戸期には海に面して東照宮がありました。東照宮を訪れる上客のための休憩所であった旧円通寺客殿を残し、樹林地と併せて令和4年4月に金沢八景権現山公園として開園しました。現代的な駅舎のすぐそばにたたずむ、かつての海岸線近くにあった丘陵の名残を感じさせる公園です。
- ・ 金沢八景駅及びその周辺は、人の往来・交通の結節点となっています。
- ・ 金沢区の魅力である歴史と多層的な文化を、結節点となる区民文化センターから発信することにより、金沢区らしい文化・芸術活動の拠点となります。

### ☆〔視点2〕身近な文化・芸術の創造

〔視点の背景〕

- ・ 文化・芸術活動をしている区民の、地域における普段の活動の場、発表の場。
- ・ 区民文化センターは、地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するために、設置される「地域文化芸術活動の拠点」です。
- ・ 区民文化センターの中心的な役割の一つである、身近な場所で文化・芸術に触れる機会の提供。

### ☆〔視点3〕多様な人々・多彩な分野の文化・芸術活動

#### 〔視点の背景〕

- ・ 区内には高齢者が比較的多く、多様な経験を持った区民の地域における活動。
- ・ 区内には2つの総合大学が立地し、10～20代の若者世代の滞在が比較的多い。
- ・ 区民文化センターに期待される役割の一つである、ソーシャルインクルージョン<sup>※</sup>の推進。  
※誰もが、社会、地域社会の一員として包括され、生きがいを持って生活することのできる状態を目指す芸術文化による取組のことを幅広く指します。
- ・ 様々な国を背景に持つ方が活動・参加しやすい環境をつくることにより、多彩な文化・芸術活動を推進。
- ・ 従来から盛んな展示系・音楽系の活動のみならず、あらたな分野の活動にも対応した環境づくり。

### ☆〔視点4〕あらたな文化・芸術活動のきっかけづくり

#### 〔視点の背景〕

- ・ 身近な地域で、文化・芸術活動を新たに始める又は再開するきっかけやアートを通じた交流の場の提供。
- ・ 文化・芸術活動に関わる子どもをはじめとした次世代の育成と活動・参加しやすい環境づくり。
- ・ 区民文化センターの中心的な役割の一つである、身近な場所で文化・芸術に触れる機会の提供。
- ・ 地域における文化を介したネットワークの形成をけん引。
- ・ 区民文化センターに期待される役割の一つである、ソーシャルインクルージョンの推進。

### ☆〔視点5〕街に連なる・街に開かれた文化・芸術活動の拠点

#### 〔視点の背景〕

- ・ 区民文化センターの中心的な役割の一つである、身近な場所で文化・芸術に触れる機会の提供。
- ・ 区民文化センターから周辺の街への「にじみ出し」。  
街に開かれたデザインの工夫、建物内の動線・配置の工夫、自主事業の効果的な企画と情報発信。
- ・ 気軽に立ち寄り、文化・芸術に触れて関心が持てる場の提供。
- ・ 金沢八景駅の東側では、土地の区画整理やシーサイドラインの延伸などによって街の姿を大きく変え、平成31年までにおおむねの街の整備が完了しました。区民文化センター整備は、駅前の商業地域内にある市保有の土地を活用できます。
- ・ 金沢八景駅及びその周辺は、人の往来・交通の結節点。

### 3 望ましい機能

金沢区の特徴、整備候補地と周辺施設との状況、区民文化センターの役割、そして区民の文化・芸術活動の取組状況や区民に望まれている機能などを鑑み、金沢区における区民文化センターに望ましい機能を次のとおりまとめました。

重視する視点	望ましい機能	想定される機能	想定されるスペース
☆〔視点1〕 歴史と文化の息づく、金沢らしさ・魅力発信	金沢区らしい歴史・文化・芸術等の魅力発信	金沢区らしさ・魅力の情報発信	・文化・芸術活動や歴史・文化の情報発信・共有ができる情報コーナーやエントランススペース
☆〔視点2〕 身近な文化・芸術の創造 ☆〔視点3〕 多様な人々・多彩な分野の文化・芸術活動 ☆〔視点4〕 あらたな文化・芸術活動のきっかけづくり	区民の文化・芸術の活動・発表・交流	音を出す発表や練習 作品の展示や制作 文化・芸術セミナーやアート講座 文化・芸術活動の情報発信や活動支援、団体間の交流	・音を出す（音楽、演劇、ダンス等）発表やグループでの練習ができる音楽多目的室 ・個人や小グループが音を出す（音楽、映像等）練習などができる防音室 ・作品の展示や制作、創作ワークショップができるギャラリー ・セミナー、アート講座、創作ワークショップができる会議室 ・文化・芸術活動の情報発信や活動支援、多様な団体とコミュニティをつくりやすい交流ができる情報コーナー ・創作ワークショップや作品展示、イベントができる屋上などの屋外スペース
☆〔視点5〕 街に連なる・街に開かれた文化・芸術活動の拠点	気軽に文化・芸術に触れられる「とまり木」機能	文化・芸術の情報発信や交流	・誰でも気軽に文化・芸術に触ることができ、交流や相談ができる情報コーナーやエントランススペース、事務・受付・会議スペース ・気軽に立ち寄ることができるエントランススペース・アプローチ等の屋外スペース



## 4 事業（施設）運営の方向性

多様化する市民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費の節減を図ることを目的に、区民文化センターは指定管理者制度で運営されます。

将来的に金沢区において整備される区民文化センターを運営していくために、検討しておく「運営の方向性」として、次のとおりにとまとめました。

重視する視点	事業（施設）運営の方向性
<p>☆〔視点1〕 歴史と文化の息づく、金沢区らしさ・魅力発信</p>	<p>☆金沢区の特性を踏まえた文化・芸術活動拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歴史的・文化的資産が多く、また交通の結節点という金沢八景駅前の立地を生かした、金沢区の歴史的・文化的な情報の提供。</li> <li>・ 金沢公会堂や金沢地区センター等との場所や機能のすみ分け・連携。</li> </ul> <p>金沢公会堂（講堂、多目的室、会議室、和室ほか）、金沢地区センター（会議室、和室、プレイルーム、料理室、体育室ほか）</p>
<p>☆〔視点2〕 身近な文化・芸術の創造</p> <p>☆〔視点3〕 多様な人々・多彩な分野の文化・芸術活動</p> <p>☆〔視点4〕 あらたな文化・芸術活動のきっかけづくり</p>	<p>☆センター機能としての役割の発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な立場の人が興味を持ち参加しやすく、身近な場所で気軽に文化・芸術に触れることができる場の提供及び自主事業の効果的な企画と情報発信。</li> <li>・ 文化・芸術活動、歴史・文化等の多彩な分野、利用者・団体間等、これらをつなぐハブ機能の発揮。そのための交流・相談しやすい仕掛けと雰囲気づくり。</li> <li>・ 積極的なアウトリーチ活動の企画・情報発信。文化活動団体や他の市民利用施設等と連携した企画・運営の検討。</li> <li>・ 区民文化センターに期待される役割の一つである、ソーシャルインクルージョンの推進。</li> <li>・ 文化・芸術活動に関わる子どもをはじめとした次世代の育成、活動・参加しやすい自主企画・運営等の推進。</li> <li>・ 使いやすい利用時間設定等による弾力的な運営。</li> </ul> <p>☆専門人材の配置と人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域における文化を介したネットワークの形成をけん引。</li> <li>・ 文化事業、アートプロジェクトなどの文化活動における専門的な支援や区内外の施設間を繋ぐ役割を果たすコーディネーター人材の配置。コミュニケーションを促す運営として、交流・相談しやすい仕掛けと雰囲気づくり。</li> <li>・ 施設管理者と利用者との交流、利用者とともに育っていく施設運営。</li> </ul>

重視する視点

☆〔視点5〕  
街に連なる・街に  
開かれた文化・芸  
術活動の拠点

事業(施設)運営の方向性

☆公共施設としての役割の発揮

- ・ 気軽に立ち寄れて、文化・芸術に触れることができる「とまり木」のような場の提供。交流・相談しやすい仕掛けと雰囲気づくり。
- ・ 金沢八景駅前～周辺エリアのつながり・ネットワークの形成を進めることで、金沢区心部の回遊性を高める拠点の一つとなることに寄与する。
- ・ 災害対応機能の付加及び周辺施設との連携体制の構築。  
津波避難（概ね3階以上の建物であること）、駅前という立地から帰宅困難者の一時避難等
- ・ SDGs に配慮した企画・施設運営。

金沢区心部の回遊性を高めることに寄与することが期待されます



出典：金沢区心部まちづくり構想

## 第3章 金沢区における区民文化センターの施設機能・構成について

### 1 施設全体の考え方

金沢区における区民文化センターの整備にあたっては、基本的な方向性において「金沢区らしい、まちに開かれた、文化・芸術の創造・発信」というコンセプト（めざす姿）を掲げました。そのコンセプト（めざす姿）を実現するとともに、利用者にとって使いやすい機能やレイアウトに配慮した施設機能・構成となる必要があります。また、他区の区民文化センターと違い、大型複合施設の中に整備されるのではなく、建物全体が区民文化センターとして利用される施設として整備（単館整備）されることを十分に考慮する必要があります。そのため、施設全体の機能・構成には工夫や配慮が求められます。

また、単館での整備となるメリットを十分に発揮し、金沢区心部の回遊性を高めるために、街に開かれたデザイン、気軽に立ち寄れる雰囲気づくりの工夫、特に1階の機能配置や設えに十分に配慮した施設となることが望まれます。区民の文化・芸術活動が街ににじみ出し、新たな交流が生まれるような雰囲気づくり、仕掛けづくりが重要となります。そのためには利用者だけではなく、目的がなくても一人でふらっと、いつでも立ち寄れるような区民に親しまれる区民文化センターになることが望まれます。

このような施設にするための配慮事項を、次のとおりまとめました。

## **施設全体における配慮事項**

### **【ニーズに合った諸室の規模・配置計画】**

- ・大規模なホールは金沢公会堂・講堂の利用が見込まれることもあり、区内の市民利用施設に不足している展示スペース（ギャラリー）や小規模な発表ができる諸室（音楽多目的室等）を配置することが求められています。
- ・文化・芸術活動団体の規模や利用者のニーズに合わせ、柔軟に対応できる諸室の設えが求められます。
- ・可変性と柔軟性のある施設活用ができるように諸室の設え等の工夫をすることで、多様な人々・多彩な分野の活動や将来ニーズにも対応できる施設とすることが望まれます。

### **【みんなを迎えるグランドレベルの設えと工夫】**

- ・金沢八景駅周辺のデザインガイドラインに則した、金沢区らしさを持った魅力的な外観となることが求められます。
- ・歩道から建物に入るまでのアプローチ等の屋外空間は、単なる通路としてではなく、街の回遊性を意識した誰でも気軽に立ち寄れる区民文化センターの顔として、可能な限りまとまりのある広さを確保して「とまり木」としての役割を発揮するとともに、様々な活用ができるように配慮することが望まれます。
- ・気軽に立ち寄れる雰囲気づくり、利用者同士の文化・芸術活動の交流やコーディネーター等専門人材との相談しやすい仕掛けと雰囲気づくりを目的とした、ドリンク提供等カフェのようなコミュニケーションを促す運営及び什器の設置検討も望まれます。

### **【やさしい設えと工夫、利用しやすい動線の確保】**

- ・誰もが安心・安全かつ快適に利用できるように、地上階から最上階まで段差なく移動できるなどのバリアフリー化、ユニバーサルデザインや感染症対策に配慮した施設とすることが求められます。また、デザインの工夫によるわかりやすい施設内表示とすることも望まれます。
- ・一般利用として利用される部分だけでなく、企画主催の利用者や指定管理者が使用するバックヤード等にも配慮し、資機材や作品等の搬入・搬出のための段差の無い動線、倉庫の大きさなどは、十分なスペースを確保することが望まれます。
- ・利用者動線と搬出入動線（バックヤード動線）を明確に分け、利用者の利便性に配慮することが望まれます。
- ・近年の活動環境を考慮して、全館において Wi-Fi 環境を整備することが望まれます。

### **【駅前の立地特性を考慮した施設計画】**

- ・デザインの工夫などで近隣の防犯やプライバシーに配慮した計画に努めることが求められます。
- ・駅前の立地であることを考慮し、駐車・駐輪スペースは法令上必要な台数の整備とし、アプローチ等の屋外空間のスペースを確保することが望まれます。
- ・駅前の立地の公共施設であることから、災害時の避難に対応できる機能が望まれます。

## 2 各諸室の考え方

施設全体の考え方を踏まえ、各諸室及び付属室の内容や整備にあたって配慮すべき点などについてまとめると、次のとおりとなります。

### (1) 音楽多目的室

室名等	配慮事項
音楽多目的室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前室を備えた防音仕様とし、音楽や演劇、ダンス等の練習、発表ができる舞台性能及び音響性能を確保し、舞台音響・照明・機構を備える。</li> <li>・講演会、上映会等もできる機能を備える。</li> <li>・100～150席程度の来場者用椅子を並べることができ、あわせて小規模な舞台を設えられるスペースが望ましい。</li> <li>・床面は平土間形式とし、演劇やダンス等に適した仕上げとする。</li> <li>・来場者と出演者の動線（出入口）を分け、出演者動線（出入口）は、<sup>かみて</sup>上手・<sup>かみて</sup>下手の両方から控室等のバックヤードに移動できるように配慮する。</li> <li>・発表利用時の来客の滞留を想定し、前室前のスペース配置に配慮する。</li> </ul> <p>[想定される備品等]</p> <p>客席用・出演者用椅子／舞台照明／舞台機構／音響映像設備（マイク・スピーカー・スクリーン・プロジェクター・音響映像プレイヤー等）／IoT コンセント／Wi-Fi 設備／壁一面鏡張り など</p>
控室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出演者動線（出入口）及びバックヤードからアクセスできる位置とし、動線に配慮し、音楽多目的室に近接した配置とする。</li> <li>・洗面台や化粧前等を備えることが望ましい。</li> </ul>
ピアノ庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グランドピアノを搬出入できるよう動線に配慮し、音楽多目的室に近接した配置とする。</li> <li>・調温・調湿ができる個別空調を備える。</li> </ul>
備品庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽多目的室で使う椅子等の収納のため、近接した配置とする。</li> <li>・バックヤード動線からの備品類の搬出入動線に配慮する。</li> </ul>

## (2) 防音室

室名等	配慮事項
防音室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6～8名程度の少人数の楽器練習やバンド練習等がしやすい規模を想定し、2部屋程度を設け、前室を備えた防音仕様とする。</li> <li>・ 個人練習、軽音楽、バンド練習等を想定するが、映像撮影など音楽以外の音を出す活動に利用できるなど、幅広い活用ができる仕様とするよう配慮する。</li> </ul> <p>[想定される備品等]</p> <p>ピアノ／大型貸出用楽器（ドラムセット・キーボード・音響装置・アンプ類等）／姿鏡／Wi-Fi 設備 など</p>

## (3) ギャラリー

室名等	配慮事項
ギャラリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵画、写真、彫刻、書、工芸、生け花などの創作活動の展示・発表ができる機能を備える仕様とする。</li> <li>・ 標準的な広さ・壁長を備えた規模とし、大型作品も展示できるような天井高さを確保する。また壁面にはピクチャーレールを備える。</li> <li>・ 可動式パーティション等により、部屋を分けて使ったり、展示壁面を確保したりできるなど、可変性のある活用ができる仕様とする。</li> <li>・ 可変性のある照明演出ができるような設備を備える。</li> <li>・ 展示作品の搬出入時の動線を確保する。</li> <li>・ 自然光で展示できる設えを検討するなど、多種多様な作品展示への対応に配慮する。</li> <li>・ 創作ワークショップ等の利用や映像投影を想定して、ツヤなし・白色の壁を1面は備えるよう検討する。</li> <li>・ 床面の仕様はワークショップ等の利用も想定したものを検討する。</li> </ul> <p>[想定される備品等]</p> <p>可動式間仕切／展示用照明設備（ライティングレール・スポットライト等）／プロジェクター／展示机／ピクチャーレール／受付用机・椅子／壁一面ツヤなし・白色／開口部に遮光機能／Wi-Fi 設備 など</p>
控室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主催者控室としての利用を想定し、ギャラリーに近接した配置とする。</li> <li>・ 創作ワークショップ等で利用できる、水道・流し台の設置を検討する。</li> </ul>
備品庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 展示用備品等の収納のため、ギャラリーに近接した配置とする。</li> </ul>

#### (4) 会議室

室名等	配慮事項
会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議、講演会・セミナー、創作ワークショップやアート講座、展示など多機能での利用を想定し、25名程度が入れる広さで2部屋程度を設ける。可動式間仕切等により、2室を一体で利用できる等の可変性を備えた仕様とすることが望ましい。</li> <li>・創作ワークショップ等の利用や映像投影を想定して、ツヤなし・白色の壁を1面は備えるよう検討する。</li> </ul> <p>[想定される備品等]</p> <p>椅子・長机／可動式間仕切／ホワイトボード／音響設備（マイク）／プロジェクター／ピクチャーレール／IoT コンセント／Wi-Fi 設備／壁一面ツヤなし・白色／開口部に遮光機能／展示用照明設備（ライティングレール・スポットライト等） など</p>
備品庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・椅子・長机等が十分に収納できるスペースを確保し、会議室に近接した配置とする。</li> </ul>

#### (5) 情報コーナー

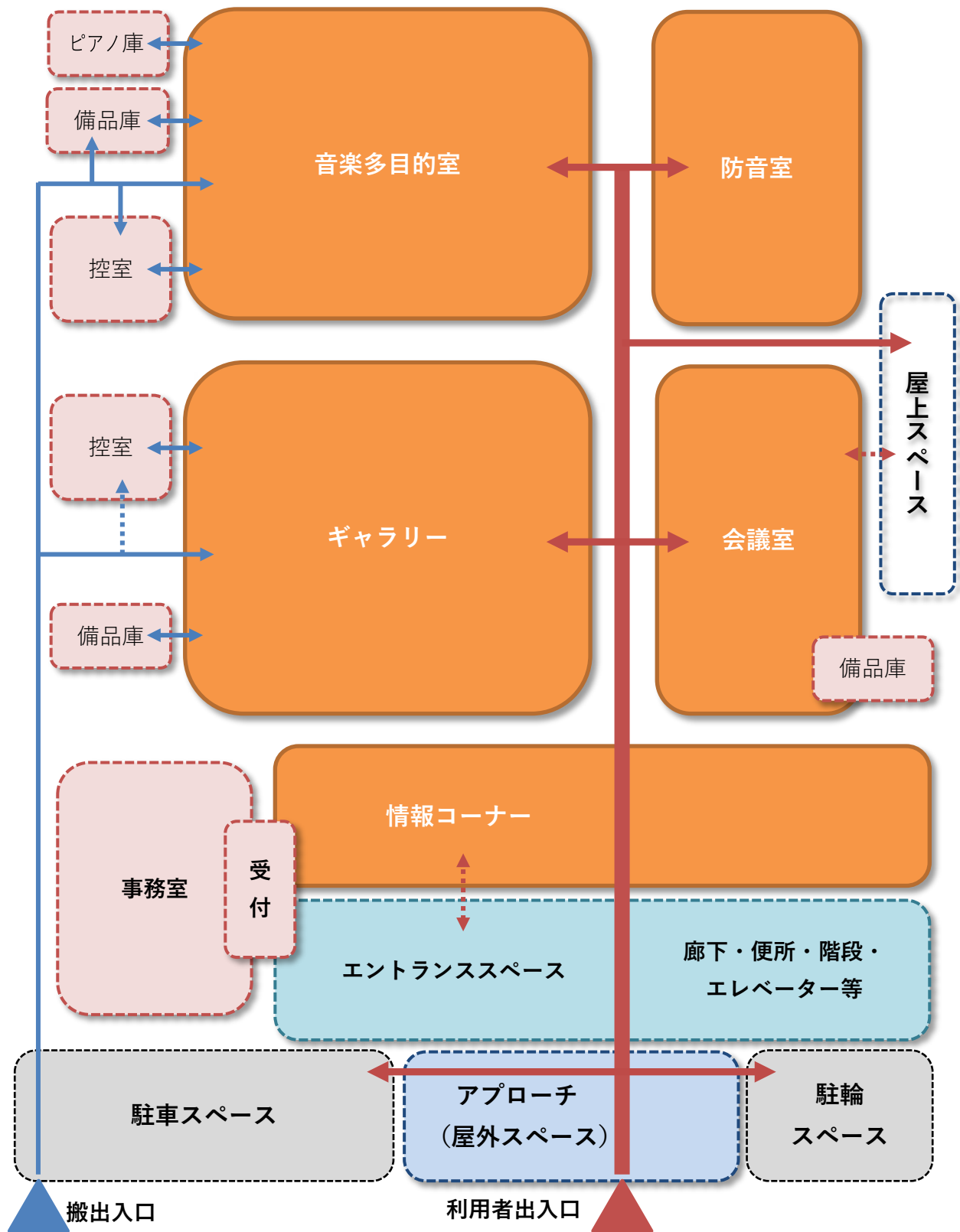
室名等	配慮事項
情報コーナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エントランススペースに隣接した外部から見やすい場所に配置し、気軽に立ち寄りやすい開放的な雰囲気の設えとする。</li> <li>・エントランススペースと一体的な活用などができるよう配慮した設えとし、「とまり木」機能としての役割を發揮できるよう工夫する。</li> <li>・事務室と近接した配置とし、利用者同士の文化活動の交流やコーディネーター等専門人材との相談しやすい仕掛けと雰囲気づくりを目的として、ドリンク提供などカフェのようなコミュニケーションを促す運営及び什器等の設置を検討する。</li> </ul> <p>[想定される備品等]</p> <p>パンフレットスタンド／デジタルサイネージ／IoT コンセント／Wi-Fi 設備／スツール・昇降テーブル／冷蔵庫・コーヒーマシン など</p>

## (6) その他

室名等	配慮事項	
エントランス スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街の回遊性を意識した気軽に立ち寄りやすい開放的な雰囲気・設えとする。</li> <li>・金沢八景駅からアクセスしやすく、視認性の高い配置に配慮する。</li> <li>・情報コーナーに隣接した配置とし、一体的な活用などができるように配慮する。</li> <li>・小規模イベントなどでの活用も想定した設えを検討する。</li> </ul>	
事務室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者がわかりやすい場所に受付等を配置するとともに、オープンな雰囲気、気軽に相談等ができるよう配慮する。</li> <li>・打合せスペース等は、情報コーナーなど隣接するスペースと併せて柔軟な利用ができるような設え・什器の設置を検討する。</li> </ul>	
屋外施設	屋上スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上を創作ワークショップ等で利用できるような設え・設備を検討する。</li> </ul> <p>[想定される備品等]</p> <p>電源／水道・流し台／オーニング（日除け）／屋外用テーブル・椅子 など</p>
	アプローチなどの 1階屋外スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽に立ち寄りやすい開放的な雰囲気となるよう、特にアプローチなど1階屋外スペースとエントランススペース周辺は工夫した設えとする。</li> </ul> <p>[想定される備品等]</p> <p>電源 など</p>
	駐車・駐輪スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の三面が道路に面しているため、駐車・駐輪スペースは歩行者や来館者にとって安全な配置・設えとする。</li> <li>・搬出入用駐車スペースからバックヤード・搬出入動線を確認する。</li> <li>・駐車・駐輪スペースは開館時間のみ利用できる運用とするなど、来館者の利用が妨げられない仕組みなどを検討する。</li> </ul>
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーであることはもちろんのこと、誰でも使いやすい男女トイレや多機能トイレとする。</li> <li>・子育て世代が使いやすいような設備を男女トイレそれぞれに設けるよう検討する。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して利用できる授乳スペースを設けるよう検討する。</li> </ul>	



機能配置イメージ



凡例： — 利用者動線  
— 搬出入動線

※このイメージ図は、実際のレイアウトを示すものではありません。

# 参考資料

## 横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会条例

令和 4 年 3 月 1 日  
条 例 第 2 号

(設置)

第 1 条 金沢区における区民文化センターの基本構想に関する事項を調査審議するため、市長の附属機関として、横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第 2 条 委員会は、市長の諮問に応じて、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について調査審議し、答申し、又は意見を具申する。

- (1) 金沢区における区民文化センターの基本構想の検討に関する事項
- (2) その他市長が必要と認める事項

(組織)

第 3 条 委員会は、市長が任命する委員 15 人以内をもって組織する。

(委任)

第 4 条 この条例に定めるもののほか、委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(この条例の失効)

2 この条例は、第 2 条第 1 号に掲げる基本構想に係る答申を市長が受けた日限り、その効力を失う。

## 横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会運営要綱

制 定 令和4年7月25日 金政第262号（区長決裁）

（趣旨）

第1条 この要綱は、横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会条例（令和4年3月横浜市条例第2号。以下「条例」という。）に基づき設置される、横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営について定めるものとする。

（委員）

第2条 委員は、次に掲げる者のうちから市長が任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 文化芸術団体
- (3) 地域活動団体
- (4) 文化活動団体
- (5) 市民活動団体
- (6) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、条例第1条の基本構想にかかる答申を市長が受けた日までとする。

3 委員の代理は、認めないものとする。

（委員長）

第3条 委員会に委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選によって定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理し、会議の議長となる。

4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第4条 委員会の会議は、委員長が招集する。ただし、委員長が選出されていないときは、市長が行う。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

（会議の公開）

第5条 横浜市の保有する情報の公開に関する条例（平成12年2月横浜市条例第1号）第31条の規定に基づき委員会の会議は公開とする。

（意見の聴取等）

第6条 委員長は、委員会の会議の運営上必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くほか、資料の提出その他必要な協力を求めることができる。

（庶務）

第7条 委員会の庶務は、金沢区総務部区政推進課において処理する。

（委任）

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和4年7月25日から施行する。

横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会 委員名簿

(五十音順、敬称略)

氏名	所属等	分野
赤江 直美 (あかえ なおみ)	神奈川県民ホール（指定管理者：公益財団 法人神奈川芸術文化財団） 副館長	文化芸術団体
浅葉 弾 (あさば だん)	金沢文庫芸術祭実行委員会 実行委員長	文化活動団体
阿部 きみえ (あべ きみえ)	金沢区民文化祭実行委員会 副委員長	文化活動団体
北原 まどか (きたはら まどか)	特定非営利活動法人 森ノオト 理事長	市民活動団体
鈴木 達洋 (すずき たつひろ)	特定非営利活動法人 横浜金沢文化協会 事務局長	文化活動団体
鈴木 伸治 (すずき のぶはる)	横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 教授	学識経験者
津軽石 昭彦 (つがるいし あきひこ)	関東学院大学 社会連携センター長	学識経験者
三輪 律江 (みわ のりえ)	横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 教授	学識経験者
横井 正巳 (よこい まさみ)	金沢区町内会連合会 会長	地域活動団体

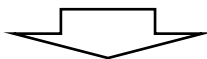
## 横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会 検討経緯

第1回 令和4年9月22日（木）午前9時30分～11時30分

●基礎情報の共有

- ・横浜市の区民文化センターの概要
- ・他区における区民文化センターの整備事例
- ・金沢区の概要と特性
- ・金沢区内施設・近隣施設の利用状況
- ・金沢区における区民文化センター整備の考え方と候補地の概要
- ・市内外の他文化施設におけるアウトリーチの実例など

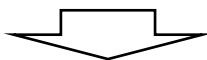
●基本的な方向性についての確認、意見交換・議論



第2回 令和4年10月17日（月）午後1時～3時

●前回委員会の振り返り

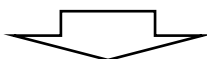
●基本的な方向性、答申構成案などについての議論



第3回 令和4年11月14日（月）午後1時～3時

●前回委員会の振り返り

●めざす姿、施設機能・構成等についての議論



第4回 令和4年12月15日（木）午前9時30分～11時30分

●前回委員会の振り返り

●答申案についての議論・確定

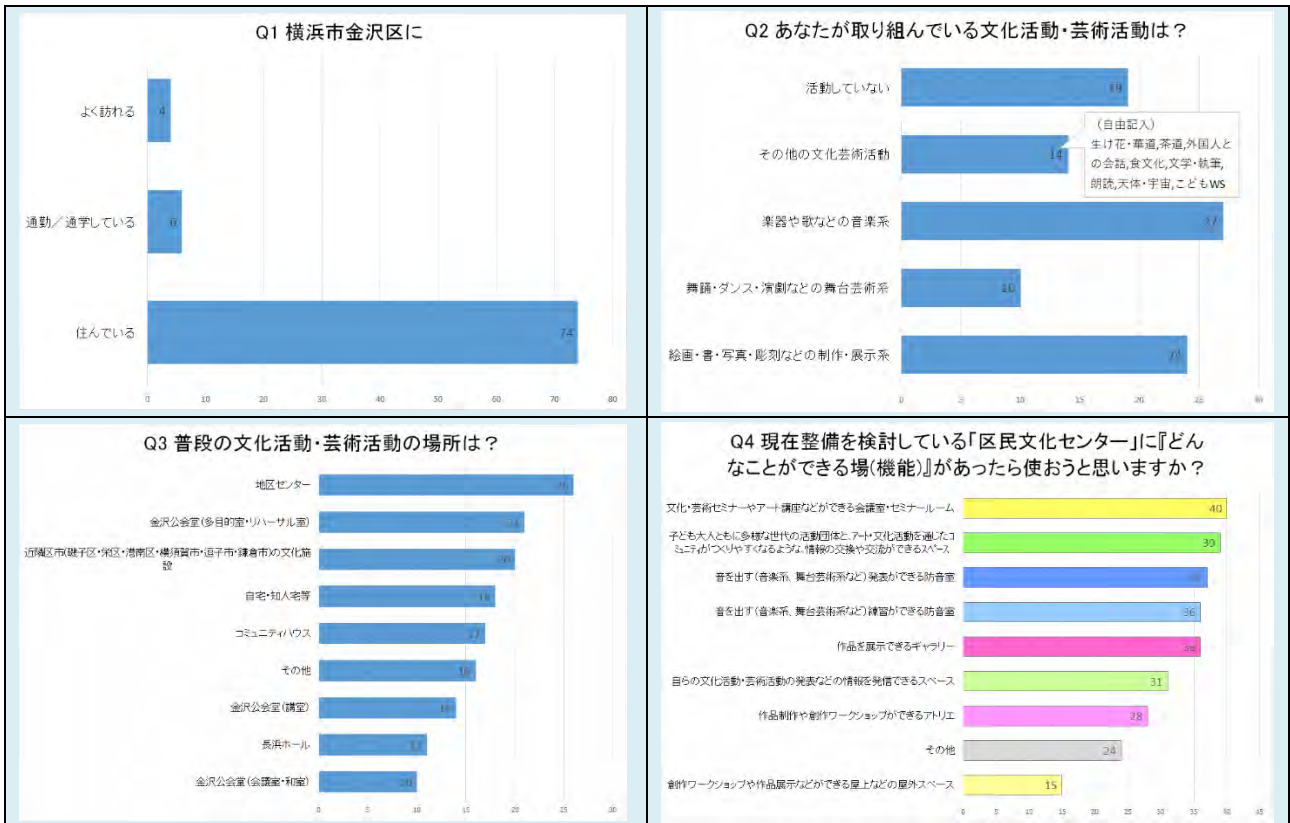
# 市民意見募集の結果概要

## 1 市民意見募集の実施概要

- (1) 主に募集した内容 『区民文化センターに望む機能（どんなことをできる場がほしいか）』
- (2) 募集期間 令和4年7月21日(木)午前10時～令和4年8月15日(月)午後5時
- (3) 提出方法と提出先 金沢区役所 区政推進課 企画調整係
  - ・金沢区役所ホームページ内の入力フォーム（横浜市電子申請届出システム）
  - ・回答用紙をファクス・郵送にて送信

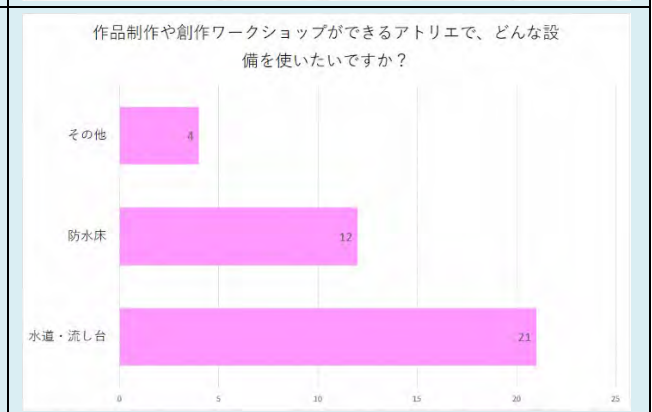
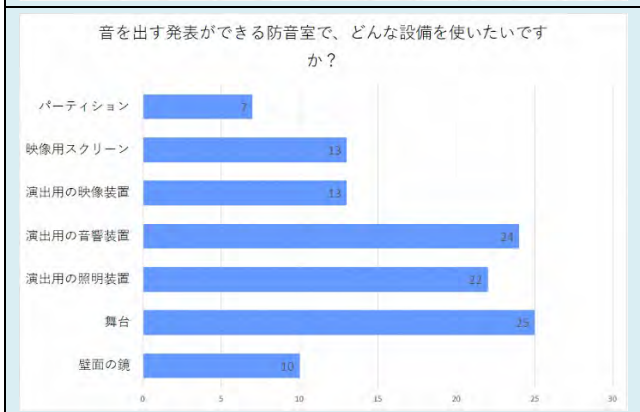
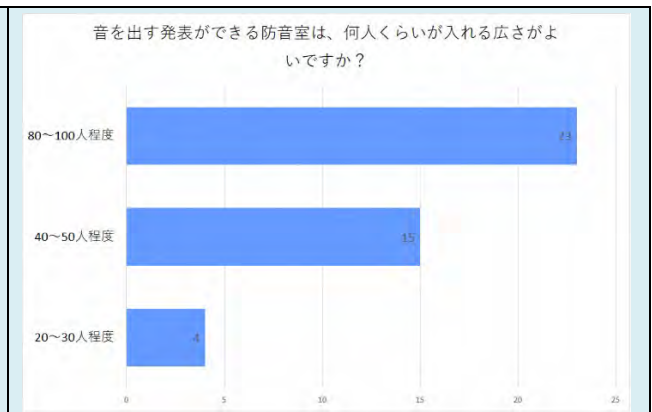
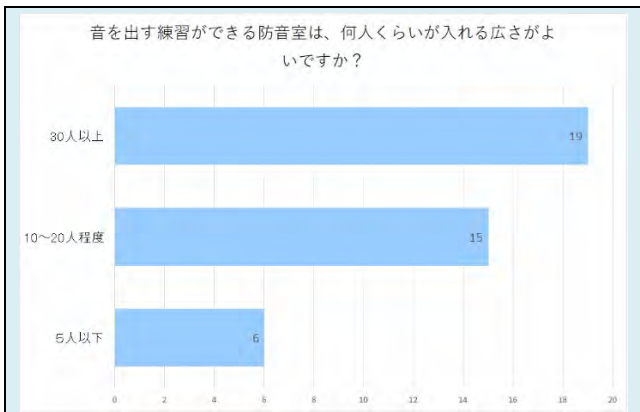
## 2 市民意見募集の結果

- (1) 回答数 83件（横浜市電子申請届出システム48件、ファクス・郵送等の紙35件）
- (2) 集計結果
  - 単純集計



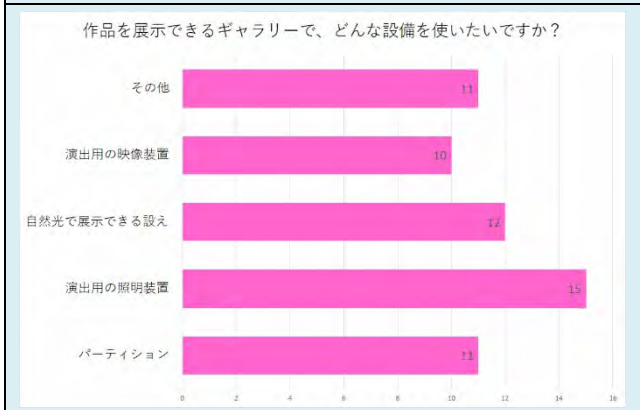
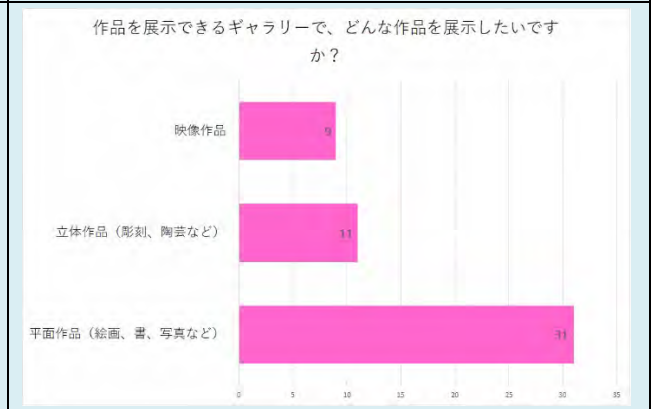
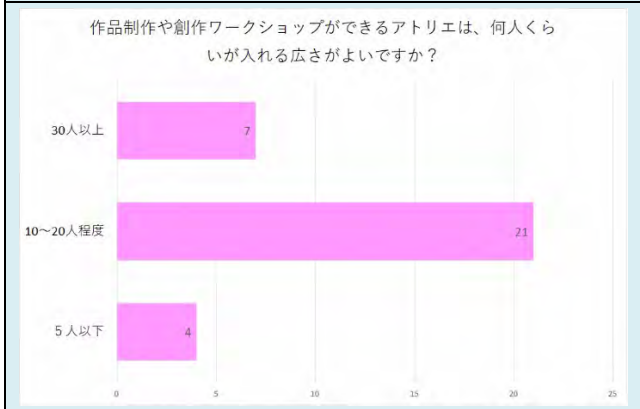
Q4回答・その他にあったら使おうと思う機能(4～1者が回答)：

- 【音楽系・舞台芸術系の機能】200～300人規模の音楽ホール、200人入る能舞台、ダンス練習ができるリハーサル室
- 【伝統芸能系の機能】お茶会ができる和室、水屋、炭が使える和室・茶室、伝統的芸術活動が学べて指導できる施設、生け花や茶道など日本文化を誰でも楽しめる場所
- 【体験系の機能】ミニ体験講座などを開催できるスペース、平日夜間や土日曜日など、働く人も参加しやすいイベント開催
- 【情報系の機能】横浜金沢の歴史・文化の情報が得られるスペース、動画配信ができるスタジオなど現代的な活動に対応した環境
- 【建物設備系】ロッカー、通年利用できるロッカー、屋上に太陽光発電設備、(駐車場でなく、送りの車が寄せられる)降車スペース、駐車場
- 【その他の機能】体操教室、100人程度が飲食しながら懇談・交流できるスペース、生涯学習センターの拠点、幼児・児童と家族が交流できるスペース、日本語を学ぶ外国人と金沢区民と一緒に活動できるスペース、天体観測ができる屋上スペース、建物でなく芝生広場、普段から自由に利用できておしゃべりできる場・仕事などができる場、高齢者優先の場所



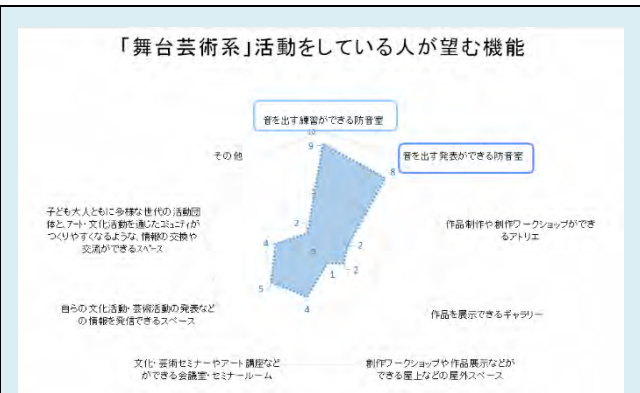
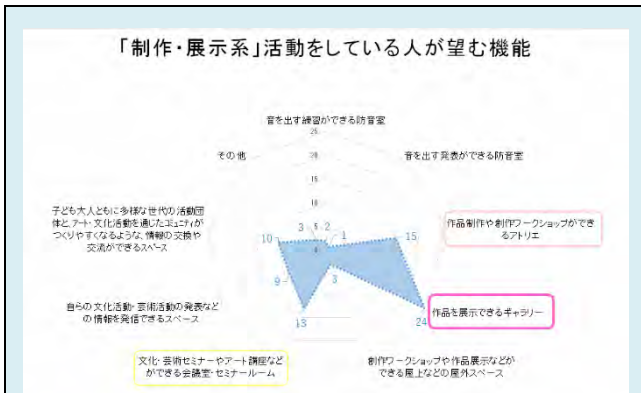
その他に音を出す発表ができる防音室で使いたい設備：  
バレエバー、ピアノ、ドラムセットなど大型打楽器、緞帳、楽屋、web 配信や web 会議などができる通信設備

その他に作品制作や創作ワークショップができるアトリエで使いたい設備：  
スクリーン、PC 接続できるモニター、陶芸設備、空気清浄機

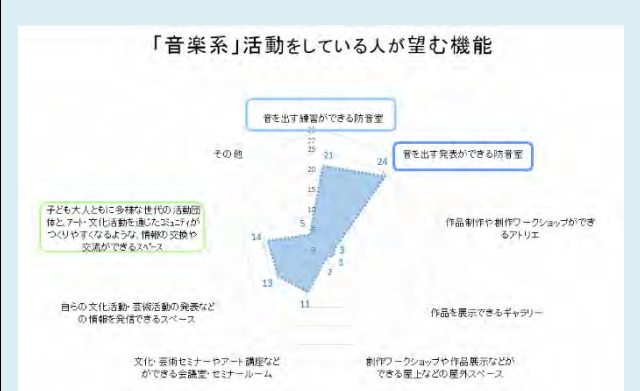


その他に作品を展示できるギャラリーで使いたい設備：  
グループ展が可能な広さ、搬出入しやすいエレベーター、小さな作品を展示するための什器やケース、大型作品の展示が可能、良い照明設備、白い壁、PC 接続できるモニター

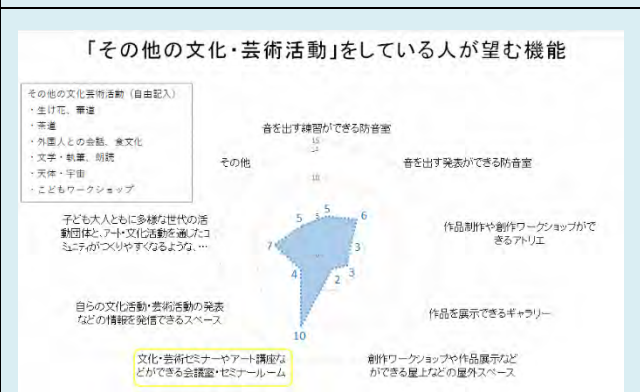
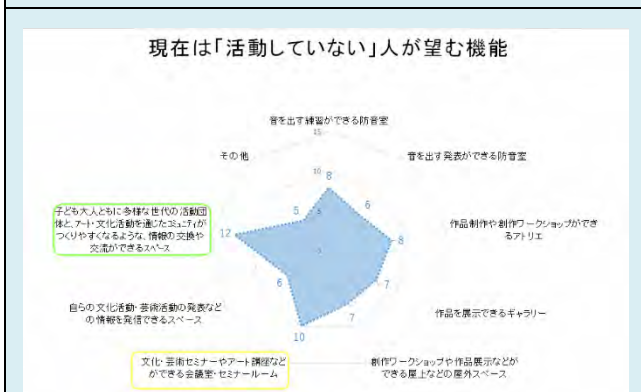
● クロス集計1:文化・芸術活動の分野×望む機能(区文があれば使いたい機能)



絵画・書・写真・彫刻などの制作・展示系活動をしている人は、「作品を展示できるギャラリー」を使いたいとの回答が多かった。  
次に、「作品制作や創作ができるアトリエ」「文化・芸術セミナーやアート講座などができる会議室・セミナールーム」が望まれていると推察できる。



楽器や歌などの音楽系活動、舞踊・ダンス・演劇などの舞台芸術系活動をしている人は、「音を出す発表ができる防音室」「音を出す練習ができる防音室」を使いたいとの回答が多かった。  
音楽系活動をしている人からはその次に「子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが作りやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース」が望まれていると推察できる。

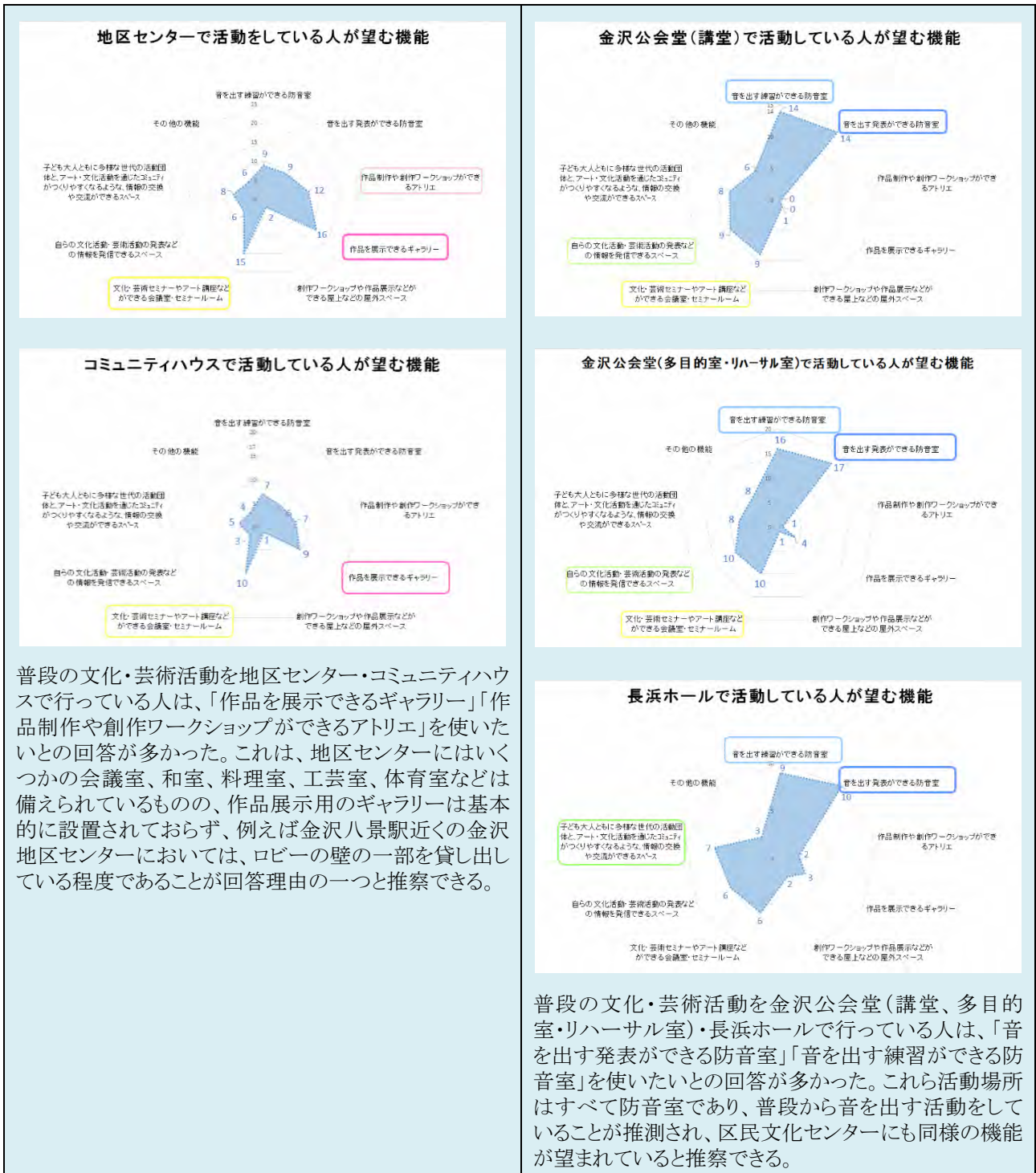


現在は文化・芸術活動をしていない人は、「子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが作りやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース」を使いたいとの回答が比較的多く、これから何かしらの文化・芸術活動をはじめると推察できる。

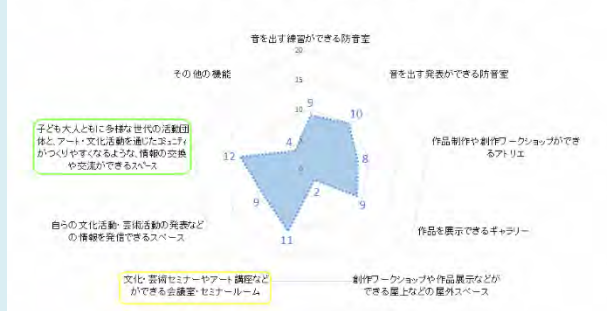
その他の文化・芸術活動をしていると回答のあった分野は幅広く、望む機能などとの相関関係は今回の回答からは得られない。



● クロス集計2:文化・芸術活動の普段の活動場所×望む機能(区文があれば使いたい機能)

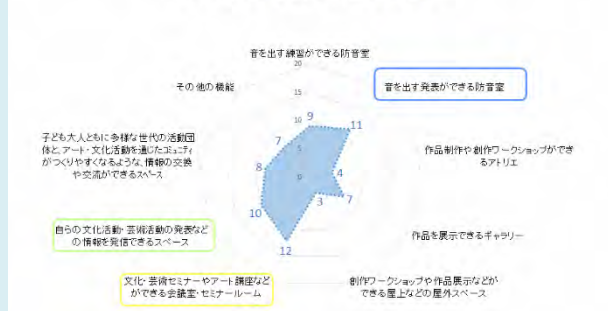


### 自宅・知人宅等で活動している人が望む機能

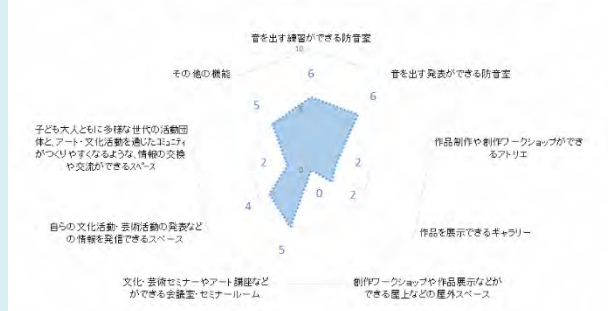


普段の文化・芸術活動を自宅・知人宅等で行っている人は、「子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが作りやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース」「文化・芸術セミナーやアート講座などができる会議室・セミナールーム」を使いたいとの回答が比較的多く、特別な設備というより他団体等との交流や情報収集などの機会とスペースを求めていると推察できる。

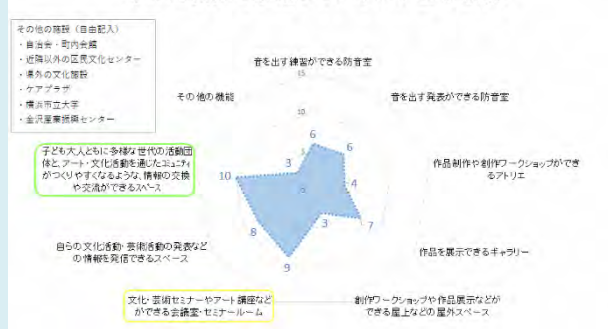
### 近隣区市(磯子区・栄区・港南区・横須賀市・逗子市・鎌倉市)の文化施設で活動している人が望む機能



### 金沢公会堂(会議室・和室)で活動している人が望む機能



### その他施設で活動している人が望む機能



普段の文化・芸術活動を近隣区市の文化施設、その他施設と回答のあった場所は文化施設に限らない様々な施設であり、また金沢公会堂の会議室・和室と回答のあった人の活動は幅広い分野であると推察され、望む機能などとの相関関係は今回の回答からは得られない。

### (3) Q5 回答・現在整備を検討している「区民文化センター」に、期待すること

区民文化センターの整備を待望している意見が大半を占め、早い時期の開館希望、具体的に使いたい機能や設備・備品の希望などの記載が多かった。他に、文化施設以外ではあるが、既存の区民利用施設の運営や設備・備品への不満・不足と併せて新しい施設への期待、大型ホールは不要・コンパクトな文化の殿堂となることへの期待、そもそも施設不要の意見もあった。



※ファクス又は郵送で提出の場合はこの回答用紙に記入して送信ください

市民意見募集<回答用紙>

金沢区における区民文化センターの整備に向けて、ご意見を募集します！～文化芸術活動ができる施設に望む「機能」は？～ 該当する選択肢に☑チェックを入れてください。複数回答可。

Q.1 横浜市金沢区に 住んでいる 通勤/通学している よく訪れる その他 ( )

Q.2 あなたが取り組んでいる文化活動・芸術活動は？  
絵画・書・写真・彫刻などの制作・展示系 舞踊・ダンス・演劇などの舞台芸術系  
楽器や歌などの音楽系 その他の文化芸術活動 ( ) 活動していない  
 →Q.4へ

Q.3 普段の文化活動・芸術活動の場所は？  
地区センター コミュニティハウス 金沢公会堂（講堂） 金沢公会堂（会議室・和室）  
金沢公会堂（多目的室・リハーサル室） 長浜ホール 自宅・知人宅等  
近隣区市（磯子区・栄区・港南区・横須賀市・逗子市・鎌倉市）の文化施設  
その他 ( )

Q.4 現在整備を検討している「区民文化センター」に『どんなことができる場(機能)』があったら使おうと思いますか？

音を出す（音楽系、舞台芸術系など）練習ができる防音室  
 →何人くらいが入れる広さがよいですか？  
5人以下 10～20人程度 30人以上



防音室イメージ

音を出す（音楽系、舞台芸術系など）発表ができる防音室  
 →何人くらいが入れる広さがよいですか？  
20～30人程度 40～50人程度 80～100人程度  
 →どんな設備を使いたいですか？  
壁面の鏡 舞台 演出用の照明装置 演出用の音響装置 演出用の映像装置  
映像用スクリーン パーティション その他 ( )

作品制作や創作ワークショップができるアトリエ  
 →何人くらいが入れる広さがよいですか？  
5人以下 10～20人程度 30人以上  
 →どんな設備を使いたいですか？  
水道・流し台 防水床 その他 ( )



屋外スペースイメージ

作品を展示できるギャラリー  
 →どんな作品を展示したいですか？  
平面作品（絵画、書、写真など） 立体作品（彫刻、陶芸など）  
映像作品 その他 ( )  
 →どんな設備を使いたいですか？  
パーティション 演出用の照明装置 自然光で展示できる設え  
演出用の映像装置 その他 ( )



情報発信スペースイメージ

創作ワークショップや作品展示などができる屋上などの屋外スペース  
文化・芸術セミナーやアート講座などができる会議室・セミナールーム  
自らの文化活動・芸術活動の発表などの情報を発信できるスペース  
子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが  
 つくりやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース  
その他（書き方例；○○ができる○○）  
 ( )

Q.5 現在整備を検討している「区民文化センター」に、期待することはありますか？  
 ( )

ご協力ありがとうございました！

【提出先】金沢区役所 区政推進課 企画調整係  
 （入力フォーム）横浜市電子申請・届出システム→  
 （ファクス）045-786-4887  
 （郵送）〒236-0021横浜市金沢区泥亀2-9-1

